

Inexplicable owl vol.7

2020年11月7日(土) 名古屋芸術大学 東キャンパス 2号館 大アンサンブル室 - YouTube Live

PROGRAM

1. 蒔田 裕也 **触発 IV クラリネットとピアノのための**
Clarinet 水野 沙織 Piano 蒔田 裕也
2. 平野 玲美 **jerryfish**
Piano 平野 玲美
3. 岩本 渡 **組曲『森の画集』より「森の豎琴」「木霊の踊り」**
Alto Flute 吉岡 次郎 Harp 操 美穂子
4. 山田 亮 **はい しん ら いぶ**
Piano 山田 亮
5. 可知 奈尾子 **Expectation 3 “Astra” for Vibraphone solo**
Vibraphone 菅生 知巳

配信：松澤 華歩、伊東 桜佳、後藤 青空、武石 智仁、長谷川 伊吹、岩崎 李音

録音：長江 和哉（名古屋芸術大学 准教授）

1. 触発 IV クラリネットとピアノのための Clarinet 水野 沙織 Piano 蒔田 裕也

蒔田 裕也 Yuya MAKITA

名古屋芸術大学音楽学部作曲理論コース卒業、同大学大学院音楽研究科作曲専攻修了。これまでに作曲を田中範康、堀田秀雄、小井洋明の各氏に師事。これまでに歌曲集「6つの花の歌」、オペラ「人魚姫」を東京国際芸術協会より出版。国際芸術連盟及び東京国際芸術協会作曲家会員。名古屋芸術大学非常勤講師及び演奏助手（声楽伴奏）。

2. jerryfish Piano 平野 玲美

平野 玲美 Remii HIRANO

名古屋芸術大学器楽科ピアノコース卒業。同大学研究生を経て、大学院音楽研究科作曲専攻修了。2009年にはパリで、2012年にはベルギーに於いて自作の室内楽作品を発表。第3回 TIAA 全日本作曲家コンクール審査員特別賞受賞。第8回横浜国際音楽コンクール・アンサンブル部門（連弾）第2位。ピアノを高橋文子、早瀬圭子の各氏に、作曲・オルガンを田中範康氏に師事。現在、名古屋芸術大学、名古屋短期大学非常勤講師。

3. 組曲『森の画集』より「森の竖琴」「木霊の踊り」 Alto Flute 吉岡 次郎 Harp 操 美穂子

この作品は、本日演奏していただく操さんと吉岡さんの発案により、6曲の組曲として作曲しました。本日はその中から2曲演奏いたします。

1. 「森の竖琴」 風に揺らめく木々が奏でる、少し哀愁を帯びたアンサンブルです。
2. 「木霊の踊り」 木霊（木の精）が木立を駆け抜けながら、自由奔放に、時に幻想的に繰り広げる不思議なダンスです。

岩本 渡 Wataru IWAMOTO

愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻及び同大学院修了。第50回日本音楽コンクール作曲部門第1位。NHK BS 番組のテーマ音楽、劇場版アニメ「ボトムズ・ファイナー」のサウンドトラックを担当。またドイツ、メキシコでエレクトロニクス、映像を取り入れた作品を発表。国際コンピュータ音楽会議 ICMC-SMC 2014（ギリシャ）入選。瀬戸内国際芸術祭での出品。現在、名古屋芸術大学教授、愛知県立芸術大学非常勤講師。

4. はい しん ら いぶ Piano 山田 亮

山田 亮 Ryo YAMADA

1983年生まれ。名古屋市出身。東京在住。愛知県立芸術大学作曲専攻卒業。ピアニストとしては自由な即興演奏を中心に活動している。作曲家としては、一般的な音楽作品に限らず、さまざまなメディアを使用した作品、パフォーマンス作品などを発表。音楽家だけでなく、演劇、美術、ダンスなどのアーティストと関わる活動も多数。

5. Expectation 3 “Astra” for Vibraphone solo Vibraphone 菅生 知巳

この作品は、「Expectation（期待）」と題するシリーズ3作品目である。

副題の“Astra”とは、ラテン語“Per aspera ad astra（困難を克服して栄光へ）”の名言から引用している。

コロナ禍という現況の中でも光明を見いだせる「期待」を、ヴィブラフォンが持つ表現の可能性に重ね合わせて創作した。

可知 奈尾子 Naoko KACHI

愛知県芸大学院、桐朋学園大学科目等履修生修了。第22回文化庁舞台芸術奨励賞作曲部門佳作、第12回芥川作曲賞ノミネート、第16回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門入賞、'13年 Luxemburg 国際作曲賞第3位、聴衆賞、演奏家賞同時受賞、第9回 JFC 作曲賞入賞。第21回国際ピアノデュオ作曲コンクール審査員特別賞受賞の他、委嘱も含め国内外で作品が演奏される。名古屋芸術大学准教授、名古屋音楽学校非常勤、JFC 会員、JASRAC 信託会員。

演奏家プロフィール

クラリネット Clarinet

水野 沙織 Saori MIZUNO

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。同大学大学院音楽研究科修了。在学中、「室内楽の夕べ」等に出演。「大学院修了演奏会」にてフランス作曲クラリネット協奏曲をコレギウム・アカデミカと共演。第3回名古屋音楽コンクール管楽器部門第1位。フランスで開催された MusicAlp2017 音楽アカデミーでは Jérôme Voisin 氏のクラリネットクラス及び Guillaume Sutre 氏の室内楽クラスを受講。これまでに、クラリネットを鳥居小百合、品川政治、竹内雅一の各氏に師事。

アルト・フルート Alto Flute

吉岡 次郎 Jiro YOSHIOKA

バーゼル音楽大学大学院卒業。バーゼル交響楽団研修団員を経て帰国。

第12回 JFC コンクール・ピッコロ部門第2位、第3回東京音楽コンクール最高位。名古屋フィル、東京フィル、日本フィル等と共演。2008-09 神奈川フィル契約首席奏者。(財)地域創造登録アーティスト。2018 カーネギーホールリサイタルホール(ソロリサイタル)、2019 ウィーン楽友協会にてソリストとして出演。5枚のCDをリリース。

桐朋学園芸術短期大学音楽専攻、洗足学園音楽大学講師。(公財)千葉交響楽団フルート奏者。

ハープ Harp

操 美穂子 Mihoko MISAO

東京芸術大学附属音楽高等学校を経て同大学音楽学部器楽科卒業。シエナキジアーナ音楽院マスタークラスディプロマ取得。小澤征爾オペラプロジェクトVIIに参加。これまでにソリストとして芸大フィルハーモニア、神奈川フィル×山形交響楽団合同オーケストラ、東京都交響楽団と共演。現在、全国のプロオーケストラ客演奏者、スタジオ録音、ソロ活動など幅広く活動中。沖縄県立芸術大学非常勤講師。

ヴィブラフォン Vibraphone

菅生 知巳 Tomomi SUGO

京都市立芸術大学音楽学部卒業。在学中リヨンに短期留学。'94~'95年国際ロータリー財団奨学生としてストラスブル音楽院に留学。'98年(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団入団。在学中より打楽器奏者として国内外のオーケストラに客演し、現代曲のソリストとしても多くの初演を行う。'07年 Emmanuel PLASSON 指揮、名古屋フィルハーモニー交響楽団賛助会員スペシャルコンサートで2夜にわたり E.SEJOURNE のヴィブラフォン協奏曲のソリストを務める。

TAMA DRUMS、小出シンバルアーティスト。